



手稲山

札幌市立手稲山口小学校

学校だより

令和7年(2025年)10月31日(金) No. 8

「教育活動についてのアンケート」の集計結果について(中間評価)

7月にすぐーるで実施いたしました「教育活動についてのアンケート」への回答に御協力いただきありがとうございました。(保護者アンケートの回答 513 件、回答率 87.5%)以下に三者のアンケートの結果を報告します。90%以上を赤、70%未満を青で示しています。

保護者アンケート項目		肯定的評価(100%中)		
		保護者	子ども	教職員
学 ぶ 力 の 育 成	お子さんは、自分の意見を進んで発言している。	71%	76%	100%
	お子さんは、担任の先生以外の先生がする授業でも自分の意見を進んで発言している。	59%	72%	26%
	お子さんは、学級活動(高学年は委員会、クラブ活動でも)で、自分の意見を進んで発言している。	67%	75%	100%
豊 か な 心 の 育 成	お子さんは、自分からあいさつをしたり、道路を正しく歩行したり、ハンカチを持ち歩いたりしてアロハを忘れずに生活している。	81%	86%	89%
	お子さんは、道徳の授業で学んだことを家庭で話したり、実際の行動が変わったりしている。	62%	86%	89%
	お子さんは、学校の先生に自分の体や心の調子を伝えている。	74%	89%	95%
健 や か な 身 体 の 育 成	お子さんは、なわとびの日ややまっこアクティブタイムのことを家でも話している。	52%	85%	73%
	お子さんは、交通安全教室や非行防止教室で、命を大切にすることを学ぶことができている。	93%	96%	100%
	お子さんは、自分の命を自分で守ることや地域の方から守られていることを知っている。	89%	92%	95%
信 頼 さ れ る 学 校	お子さんは、授業が楽しいと感じている。	80%	84%	74%
	お子さんの授業参観や懇談会では毎回学ぶことがあると感じている。	86%	79%	94%
	お子さんは、学校生活で自分が思っていることや感じていることを先生や友達に伝えている。	76%	76%	95%

上記のアンケートの結果から、前期の成果は「**健やかな身体**」、課題は「**学ぶ力**」であると捉えました。後期は、課題改善のため、

- ① 学ぶ力の育成、特に「**専科指導の充実(学年内専科指導含む)**」「**学級活動、委員会、クラブ活動における主体性の醸成**」(学習発表会を有効に活用)の充実を目指す
- ② 後期は、**教育実践発表会**を11月に控えています。授業公開をする学級もしない学級も、教師の児童観、教材観、指導観を高め、学級の子どもたちの学ぶ力や学び方を鍛える機会にするの2点に重点をかけ、教育活動を行っていきます。

11月の行事予定

1	土	開校記念日 悩みやいじめアンケート入力開始
2	日	
3	月	文化の日
4	火	5年タグラグビー出前授業（1～4時間目）①
5	水	クラブ⑦（最終） 5年タグラグビー出前授業（1～4時間目）②
6	木	5年タグラグビー出前授業（1～4時間目）③ 6年民放アナウンサーによる読み聞かせ（3時間目）ALT
7	金	11月全校朝会 ALT マット週間（～20日）
8	土	
9	日	悩みやいじめアンケート入力締切
10	月	
11	火	
12	水	委員会⑨ ALT
13	木	やまっこアクティブタイム（最終）⑩ ALT
14	金	ALT
15	土	
16	日	
17	月	なわの日⑪ ALT
18	火	なわの日（最終）⑫ 人権教室（2時間目1年、ひだまり1組、 3時間目2年、4時間目3年）
19	水	人権教室（2時間目4年、ひだまり2組、 3時間目5年、4時間目6年）ALT
20	木	前日準備のため5時間授業 14:30 下校 ALT
21	金	教育実践発表会（午前2時間授業）10:45 下校
22	土	
23	日	勤労感謝の日
24	月	振替休日
25	火	ALT
26	水	
27	木	ALT
28	金	ALT
29	土	
30	日	

11月～1月の帰宅時刻は16:00

帰宅時刻とは、家に帰り始める時刻ではなく、**家に着く時刻**です。夕暮れ時（薄暮時間帯）は人の目が暗さの変化に慣れず、車のドライバーにとっては「魔の時間帯」と言われています。薄暗くなる前に帰宅するよう、御家庭でも再度話題に挙げていただければと思います。

1日～9日 悩みやいじめアンケート

心の健康観察アプリ「シャボテンログ」で実施します。プライバシー保護の観点から、各家庭にクロムブックを持ち帰って回答します。回答の際には、保護者の方と一緒に取組んでいただくことも考えられます。御協力よろしくお願いします。

21日（金） 教育実践発表会

国語科、算数科、特別の教科道徳、特別支援を専門に研究している他校の校長、教員を招き、授業について学ぶ教育実践発表会を実施します。本校の教員が授業を計7つ公開し、その授業を本校の教員と他校の校長、教員が参観、その後、子どもたちの成長と授業の在り方について話し合います。前日20日は、準備のため**全学年5時間授業**、21日は、授業後、全教員で話し合いをするため、**全学年2時間授業**となります。**10:45 頃下校**予定です。

登校時間、守っていますか？



手稲山口小では、時間を守ることや安全面を考慮し、早く登校した児童は玄関前でチャイムが鳴るまで待機しています。外の気温が下がってきているので、できるだけ、**8時10分～8時20分の間**に学校に着くようにすると待ち時間無く寒さを凌ぐことができます。なお、早く登校しなくてはならない事情がある場合には担任に御相談ください。

家庭学習、100日続けたよ！

後期が始まって1か月。子どもたちは、4月から100日以上登校しているということになります。

4月に意気揚々と始めた家庭学習。お父さんは、何日続いているのでしょうか。「先生、**100日超えました！**」という強者がどの学年にもいます。「習慣」にするには、特別な日を作らずに「続ける」ことです。保護者の皆様の叱咤激励が、子どもの「続ける」を支えます。子どもが学習するときは保護者も何かに取り組む、子どもの成長が見えるところを見付け毎日コメントを書く、子どもが頑張った家庭学習ノートを飾る・・・、保護者の皆様だからこそできる叱咤激励はたくさんあります。

